

当直体制を整備

——科学技術庁

科学技術庁では、事故・トラブルなどの緊急事態において迅速に対応するため、4月25日(金)17時45分より同庁職員が24時間体制で緊急時の連絡・通報を受ける体制を整備した。

今後、平日夜間および休日の緊急連絡先は下記のとおり。

○科学技術庁当直室

平日 17:45～翌9:30

休日(土・日曜、祝日) 全日

☎(03)3581-2748 (直)

(03)3581-5271 内780～782

Fax (03)3581-2789

なお、上記の番号は連絡窓口で

あり、具体的な対応は原子力安全局放射線安全課で行う。同課の連絡は従来どおり下記へ。

○原子力安全局放射線安全課

☎ & Fax (03)3581-0456 (直)

注) 緊急連絡すべき場合

放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律施行規則39条第1項に基づき科学技術庁に報告する必要があると考えられる場合などの緊急時

韓国国民勲章を受章

——森原産副会長

韓国の大韓民国国民勲章の授章式が、「科学の日」にあたる4月21日(月)に科学技術院(KAIST)で行われ、日本原子力産業会議副



授章式会場にて
左より森夫妻、呂韓国原産専門委員

会長・日本アイソトープ協会諮問委員の森一久氏が石榴章を受け、日本人として初めて国民勲章を受章した。

今回の受章は、原子力分野における20年あまりにわたる協力を通じ、韓国原子力分野の発展に大きく貢献した功績などが評価されたもの。

雑学を愛する人のためのセミナー

王様の学校 108

鴻 知己

次の記述に誤っているものはあるでしょうか。

- A. イギリス(やカナダ)ではシャーベットのことをソーベという。
- B. アメリカではフランス料理の用語アントレー(entree)をオントレーと発音し、main dish(主要料理)の意味で使っている。
- C. 北方ドイツではメニュー(das Menuまたはdas Men)といえば定食を意味する。
- D. 韓国語/朝鮮語は「オ」「ヨ」「ウ」の音がそれぞれ2つずつある。
- E. 「アッパ」といえば津軽弁では「お母さん」、韓国語/朝鮮語では「お父さん」を意味し、「ナ」といえば津軽弁では「あなた」、韓国

語/朝鮮語では「わたし」を意味する。

- F. クリスチャンが食事の前にする「お祈り」を、英語ではgraceという。
- G. 英語を母国語とするクリスチャンが「お祈り」の最後にいうアーメン(Amen)は、So be it. という意味のヘブライ語である。
- H. 「ハンバーガーの具」などというときの具のことを、英語ではworksという。
- I. 「ごはんですよ」を英訳するとすれば、Come and get it. である。
- J. 英語でNIMBYというのは、「ゴミ処理場のような施設を自分の家の近くに作るのは絶対イヤ」などといった、一種のエゴ精神のことである。
- K. エジソンの特許第1号は電気式投票機である。
- L. 万歳は今日「バンザイ」と発声するが、明治初期までは「バンゼイ」が主流であった。

(解答は82ページ)